

クッションのお手入れについて

1. クッションはお使いいただくうちに、カバーと中身とがずれて、シワが付いたり、変形することがあります。そのまま放置すると、もとの状態に戻りにくくなりますので、こまめにクッションの形を整えてお使いください。
2. 羽毛を使用したクッションは、定期的に風通しの良い場所で乾燥させてください。また、形を整えながらクッション全体をほぐしていただくと、縮んだ羽毛が復元し、弾力性が戻ります。

ワンポイント

当社では、耐久性に富んだクッション素材を採用しておりますが、使用状況によっては、クッション性が低下する場合があります。5年程度を目安に修理、または交換をお勧めします。

マットレスのお手入れについて

1. 普段のお手入れは、ブラシや掃除機などを使って、ホコリを取り除いてください。
2. コーヒーやジュースなどの汚れは、布などですばやく吸い取ってください。汚れが残った場合は、直ちに若干量の中性洗剤を混ぜた(3%~5%位)ぬるめのお湯に柔らかい布を浸し、軽く絞ってからたたくようにして拭いてください。次に水をかたく絞った布で残った洗剤をよく拭き取ってください。その際、汚れた部分だけでなく周囲もまんべんなく拭いてください。最後に乾いた布で水分を吸い取り、なるべく風通しの良い日陰で乾かしてください。
3. マットレスは、長い期間、同じ状態で使い続けると、荷重が加わる部分のクッション力が低下したり、変形したりする場合があります。2ヶ月に1度程度「表裏/左右」の向きを変えて使用してください。
4. マットレスの底面は、通気が乏しく、ホコリが付きやすい部分です。またマットレスの内部は、湿度・温度がこもり易くなっています。こうしたホコリや環境は、カビやダニを発生させる原因になりますので、1ヶ月に1度程度、底面を掃除機などでブラッシングして、ホコリを取り除いていただくことをお勧めします。

ワンポイント

- 人間は睡眠中に約200ccの汗をかかると言われています。
マットレスを快適にお使いいただくために、ぜひ普段からのお手入れをお心掛けください。
- 次の場所で使用する際は、マットレスの底面が湿り易く、場合によってはカビが発生する原因になることがあります。
マットレスはベッド本体から外し、風通しの良い場所で、こまめに干していただくことをお勧めします。
 - 結露が起りやすい部屋
 - 新築の部屋*
 - 空気循環が少ない部屋

* 施工後間もないコンクリートや建築材料内部には湿気が残っている場合があります。